

# つるちゃんだより

— 活字版・点字文庫だより —

2021年 4月 発行 第46号



名古屋市鶴舞中央図書館点字文庫

- ・電話：052-741-3132（点字文庫直通）
- ・FAX：052-732-9871（点字文庫直通）
- ・開館時間：午前9時30分～午後5時
- ・休館日； 4月 5、12、16、19、26  
5月 6、10、17、21、24、31
- ・ホームページアドレス：<http://www.library.city.nagoya.jp/>

## ==== 点字図書 =====

### 歴史・地理

1

「開戦と終戦をアメリカに発した男」 戦時外交官加瀬俊一秘録  
福井雄三著（全4巻）

原本：毎日ワズ 2020年

大東亜戦争と激動の昭和史を、自己の一身で象徴できる人物、加瀬俊一。松岡洋右、広田弘毅、東郷茂徳、重光葵、吉田茂に仕えた男の、虚々実々の外交戦とその生涯を綴った評伝。

## 社会科学

### 2 「遠距離介護で自滅しない選択」

太田差恵子著（全4巻）

原本：日本経済新聞出版社 2019年

「遠距離は親不孝」「いずれ同居しなくては」と、思い込んでいませんか？  
自分の家庭・仕事を犠牲にすることなく、親の幸せを損なうことなく、別居のまま介護を続けていく考え方を紹介する。

### 3 「中韓が繰り返す「反日」歴史戦を暴く」

ケント・ギルバート著（全4巻）

原本：祥伝社 2020年

真実を言っているのは中国か日本か、韓国と日本のどちらが民主的なのか。アメリカ人の立場から冷静に、中国共産党の成り立ちと侵略の歴史、韓国が仕掛ける反日歴史戦を紐解き、東アジア情勢や日本の役割を分析する。

## 自然科学・医学

### 4 「ヒトがいまあるのはウイルスのおかげ！」

役に立つウイルス・かわいいウイルス・創造主のウイルス

武村政春著（全3巻）

原本：さくら舎 2019年

ウイルスはわれわれ生物の創造主？ 生物はウイルスが増えるための存在？ ウイルスを知ると世界の見方が変わる！ 「巨大ウイルス」研究の第一人者が、不思議なウイルスと進化の面白いはなしを語る。

## 技術・生活科学

### 5 「でらうまカンタン！名古屋めしのレシピ」

Swind, 神凧唐州著（全3巻）

原本：新紀元社 2018年

名古屋めしに特化した、読んで楽しい地域密着系レシピ集。手羽先、ひつまぶしといった定番から、味噌煮込みうどん、きしめんなどの麺料理、小倉トーストなど喫茶店メニュー、アレンジ料理まで、全45レシピを収録する。

6

「ドライバースシート豊田章男の日々」

宮本隆彦編著（全2巻）

原本：中日新聞社 2018年

「もっといい車をつくろう」自らレースにも出場するトヨタ自動車社長、豊田章男の思いと素顔に、身近で取材してきた記者が迫る。豊田章男らのインタビューも収録。『中日新聞』連載に大幅加筆。

## 言語

7

「いつでもクロスワード 9」

ニコリ編集（全4巻）

原本：ニコリ 2011年

書き込み式。

8

「いつでもクロスワード 10」

ニコリ編集（全4巻）

原本：ニコリ 2012年

書き込み式。

9

「英文解体新書」 構造と論理を読み解く英文解釈

北村一真著（全7巻）

原本：研究社 2019年

大学受験レベルの基本文法を習得した人が、さらに力をつけるための英文解釈参考書。多彩なジャンルの英文を取り上げ、文法と情報構造の関係やテキストの構成法についての英語学の知見を盛り込んで解説する。

## 文学

10

「太白山脈 第1巻 白い花という名の巫堂」

趙廷来著 尹学準監修 川村湊校閲 筒井真樹子ほか訳（全7巻）

原本：ホーム社 1999年

11

「帝国海軍よろず艦隊 4 和平のための戦争」

羅門祐人著（全4巻）

原本：経済界 2020年

ソロモン諸島沖での空母決戦に勝利した帝国海軍。連合軍は反撃に転じるも、フィジー制圧に成功した日本側の勝利に終わる。そして1943年夏、スプルーアンスから作戦を託されたハルゼーが連合艦隊との最終決戦に挑む。完結。

12

「日布艦隊健在なり 3 ハワイ、孤立の危機！」

羅門祐人， 中岡潤一郎著（全4巻）

原本：経済界 2015年

アメリカはハワイ王国とその同盟国である日本帝国に宣戦布告。即日、パールハーバーに奇襲攻撃を敢行した。さらにアメリカは、ビスマルク諸島とソロモン諸島をオーストラリアから買収、日本政府・軍部に大きな影響を与えた…。

13

「万能女中コニー・ヴィレ」

百七花亭著（全5巻）

原本：Jパブリッシング 2019年

14

「万能女中コニー・ヴィレ 2」

百七花亭著（全5巻）

原本：Jパブリッシング 2020年

15

「山育ちの冒険者 2」 この都会が快適なので旅には出ません

みなかみしょう著（全4巻）

原本：KADOKAWA 2019年

山を出て都会で冒険者になったステルは、都会生活を満喫中。ある日、街の大きなホテルで開催される「魔剣の展示会」の警備をすることになり、今回も規格外の身体能力を発揮するが…。『小説家になろう』掲載に加筆し書籍化。

16

「夢、遙か」

砂原和雄著（全4巻）

原本：静人舎 2019年

権力闘争に巻き込まれるも、同僚への思い遣りの心を大切にし、義を貫き…。著者の現役時代の体験や見聞にフィクションを交えて創作した、ある一人のサラリーマンのドラマ。

## ==== 音声デイジー ====

### 哲学・宗教

1

「がんが消えた」 ある自然治癒の記録

寺山心一翁著（7時間52分）

原本：日本教文社 2006年

“末期がん”の診断、病院治療への疑問、自宅療養という選択。西洋医学的治療を離れて、なぜ“がん”は消えたのか？ 余命いくばくもないと思われていた、“がん患者”の発病から消滅までを克明につづった自然治癒の記録。

### 歴史・地理

2

「アジアを救った近代日本史講義」  
戦前のグローバリズムと拓殖大学

渡辺利夫著（9時間40分）

原本：PHP研究所 2013年

「戦前のグローバリズム」を体現する拓殖大学の草創期を担った桂太郎、後藤新平、新渡戸稲造。稀代の人物たちの思想と行動を読み解きながら、日本人としての自信と誇りを呼び覚ます講義録。

3

「日本史でたどるニッポン」

本郷和人著（5時間55分）

原本：筑摩書房 2020年

明石は鄙、大宰府はど田舎だった！？ 外圧のない平安時代はまったりしていた？ 天皇は伊勢神宮を参拝していなかった？ 日本がひとつの国として成立する過程や国民性、宗教などを解説する。

4	「マイ・ターン」 ナンシー・レーガン回想録 ナンシー・レーガン著 広瀬順弘訳 (20時間34分)
---	---

原本：読売新聞社 1991年

## 社会科学

5	「アメリカ横断ウルトラクイズ～虎の巻～」 Select five thousand questions 日本テレビ編 (25時間44分)
---	--

原本：日本テレビ放送網 1998年

「今世紀最後！！史上最大！アメリカ横断ウルトラクイズ」としての復活にあたり、過去の出題から厳選した集大成として、この？虎の巻？を編纂いたしました。思えば、○×第1問突破から決勝の栄誉までを戦い抜いた優勝者は、ほんの16名。残る213,413名は押し寄せるクイズの波にのまれ、砕け散っていったのでした。ここに収録した5,000問は、そうした挑戦者の方々の無念の思いがこもった墓標ともいえるもの。未来へと続く道は、この5,000問の先にあるのです。

6	「MMTによる令和「新」経済論」 現代貨幣理論の真実 藤井聡著 (6時間43分)
---	---

原本：晶文社 2019年

前内閣官房参与で、アベノミクスの問題点を知り尽くした著者が描く、実践的MMT入門にして、日本経済再生のシナリオ。MMTの基本を平易に説明し、一般的なMMT批判がいかなる「誤解」に基づくものであるかを解説する。

7	「せかいのトイレ」 たのしくて、う～んとタメになる！ 教科書にはのっていない！せかいのふしぎ ERIKO著 佐藤満春監修 寺崎愛イラスト (1時間17分)
---	---

原本：日本能率協会マネジメントセンター 2019年 (児童書)

トイレを知れば、世界がわかる！ ロシアのとびらが無いトイレ、フィンランドの背の高い便器、タダじゃないドイツの高速道路のトイレなど、さまざまな国のトイレを紹介します。クイズ等も掲載。

8	<p>「日本のオルタナティブ」 壊れた社会を再生させる18の提言 金子勝, 大沢真理, 山口二郎, 遠藤誠治, 本田由紀, 猿田佐世著</p> <p style="text-align: right;">(7時間22分)</p>
---	--

原本: 岩波書店 2020年  
終わらない不況、家計の悪化、人権の軽視、深まる対米依存、民主主義からの逸脱…。なぜ日本はここまで壊れてしまったのか？ 権力への忖度とは無縁の学者たちが、日本の課題を抉り出し、未来への提言を率直に語る。

9	<p>「未完の資本主義」 テクノロジーが変える経済の形と未来 ポール・クルーグマン, トーマス・フリードマン デヴィッド・グレーバー, トーマス・セドラチェック, タイラー・コーエン ルトガー・ブレグマン, ビクター・マイヤー＝ショーンベルガー著 大野和基インタビュー・編</p> <p style="text-align: right;">(5時間5分)</p>
---	--

原本: PHP研究所 2019年  
テクノロジーは資本主義をどう変えるか？ 我々は資本主義をどう修正するべきか？ 国際ジャーナリスト・大野和基が、世界の「知の巨人」7人にインタビューし、「未完」のその先の姿を考える。『Voice』等掲載に加筆。

## 自然科学・医学

10	<p>「死にゆく人の身体(からだ)と心に起こること」 大切な人を看取るためのヒント</p> <p style="text-align: right;">玉置妙憂著 (3時間54分)</p>
----	--

原本: 宝島社 2020年  
死は人生最大の大事な仕事。死にゆく人に寄り添い、満足な看取りを行うにはどうすべきか。現役看護師の女性僧侶が、これからの看取りと死との向き合い方、死にゆく人の身体と心に起こることを伝える。

## 技術・生活科学

11	「中国製造2025」の衝撃」 習近平はいま何を目論んでいるのか 遠藤誉著（11時間54分）
----	---

原本：PHPエディターズ・グループ 2019年  
「中国製造2025」を完遂すれば、中国はアメリカを越える。中国国家戦略の正体とは何か。習近平の真の狙いとは何か。人材と半導体および宇宙に焦点を当てながら分析し、中国の実態と野望を明らかにする。

12	「毎日のごはんは、野菜で作っておくと肉・魚ですぐできる」 簡単作りおきとぱぱっとおかず123レシピ ワタナベマキ著（3時間53分）
----	---

原本：池田書店 2020年  
10種類の野菜で作る和・洋・中・エスニックの作りおきおかずと、短時間でおいしく仕上がる肉・魚のおかずを紹介。相性のよいおかずと作りおきの組み合わせも「おすすめ献立」として掲載する。

## 芸術・スポーツ

13	「バケる人に育てる」 勝負できる人材をつくる50の法則 平井伯昌著（5時間1分）
----	---

原本：朝日新聞出版 2011年  
「失敗の引き出し」を開けさせない、がんばっている人を評価するしくみをつくる、失敗はすべて指導者が引き受ける…。北島康介、中村礼子らをメダリストに育てた著者が、勝負できる人材の育て方を伝授する。

## 文学

14	「一度だけお母さんへ」 草壁焰太編 井狩春男監修（1時間6分）
----	------------------------------------

原本：樹の森出版 2002年  
「おかえり」母の声が聞きたくて「ただいま」何度も叫んでみる 一人の部屋で 人の数ほど母の個性もあり、母との関係のありようもある。五行で綴る、母へのラブレター。

15	「うみねこのなく頃に Episode2上 Turn of the golden witch 上」	竜騎士07著 (9時間31分)
----	--	-----------------

原本：講談社 2009年

右代宮家当主・金蔵に仕える使用人の紗音は、金蔵の嫡孫である譲治への恋心に人知れず悩んでいた。ある日、黄金の魔女ベアトリーチェに唆された紗音は、魔女の力の封印を解いてしまう。魔女のおかげで2人の恋は加速するが…。

16	「江戸川乱歩作品集 3 パノラマ島奇談・偉大なる夢他」	江戸川乱歩著 浜田雄介編 (13時間22分)
----	-----------------------------	------------------------

原本：岩波書店 2018年

日本探偵小説の開拓者にして第一人者であった江戸川乱歩の作品をテーマ別に精選。3は、美と享樂の完全なる人工樂園の建設という夢幻にとり憑かれた青年を描いた「パノラマ島奇談」、探偵小説「偉大なる夢」など全7篇を収録。

17	「戯曲元禄御畳奉行の日記」	神坂次郎著 (3時間13分)
----	---------------	----------------

原本：中央公論社 1992年

無類の酒好き女好き芝居好き—。元禄泰平の世を満喫した武士の素顔ベストセラー原作のドラマ化台本。

18	「斎藤茂吉の研究」 その生と表現	本林勝夫著 (23時間47分)
----	------------------	-----------------

原本：桜楓社 1990年

19	「探訪江戸川柳」	興津要著 (8時間49分)
----	----------	---------------

原本：時事通信社 1990年

20	「俳句・季語」	鍵和田笠子著 (5時間45分)
----	---------	-----------------

原本：誠文堂新光社 1990年

21	「俳句入門」 初心者のために	茨木和生著 (4時間45分)
----	----------------	----------------

原本:朝日新聞社 1997年

22	「芭蕉秀句 新版」	山口誓子著 (5時間53分)
----	-----------	----------------

原本:春秋社 2000年

芭蕉から現代までの全秀句を、気鋭の俳壇の作家が解釈・鑑賞・批評した「日本秀句」シリーズの復刊。古今の詩人たちの中で日本人に最も親しまれている松尾芭蕉の117句に挑む。1963年刊の新版。

23	「二十歳の詩集」	谷川俊太郎編 (4時間23分)
----	----------	-----------------

原本:新書館 1993年

24	「万能川柳名作濃縮版 上巻」	仲畑貴志編 (2時間29分)
----	----------------	----------------

原本:毎日新聞社 2000年

ご多幸を祈ると書いて祈らない／私って深みないけど幅がある／金からみ信じられない知恵を出し 月曜日を除く毎日、毎日新聞紙上に掲載されている「万能川柳」。8年分の総投句280万句から、選び抜かれた1600句を収載。

25	「万能川柳名作濃縮版 下巻」	仲畑貴志編 (2時間43分)
----	----------------	----------------

原本:毎日新聞社 2000年

誰にでも出来ると言われやる気失せ／世を忍ぶ仮の姿が続く俺／悪知恵が働くねえと褒められる 月曜日を除く毎日、毎日新聞紙上に掲載されている「万能川柳」。8年分の総投句280万句から、選び抜かれた1600句を収載。

26	「光の王妃アンケセナーメン」 クリスチャン・ジャック著 吉村作治監修 山田浩之訳 <span style="float: right;">(20時間53分)</span>
----	---

原本：青山出版社 1998年

紀元前1360年頃、古代エジプト第18王朝。エジプトには、アクエンアテン王が強行した宗教改革の嵐が吹き荒れていた。混乱する国政に、人々の間に王(ファラオ)に対する不信感がつのっていく。第三王女アンケセナーメンは、生まれ持った美貌と頭脳で、失墜した父王の威信を取り戻すべく奮闘するが…やがて彼女自身も、ツタンカーメン王子と共に、壮絶な後継者争いの渦に巻き込まれていくのだったー。

27	「不運を不幸にしない」 高次脳機能障害との共生を <span style="float: right;">佐柳進著 (6時間38分)</span>
----	--

原本： 2020年

28	「わたしのチョコレート革命」 ラブメッセージ短歌 <span style="float: right;">俵万智選・序 (2時間56分)</span>
----	--

原本：河出書房新社 1998年